

きたうら

第55号

発行所 北浦村大字山田
北浦村役場
発行人 真家襄之
印刷所 石崎印刷株式会社
電話(鈴田) 2748番

年のはじめに

村民の皆様、明けましておめでとうございます。輝かしい新春、皆様の御多幸をお祈り致します。新しい年を迎えることに今年こそは、と新しい決意がよみがえつてまいります。新春、自然の生命の営みは半ば大地の下に行われ、中にこもる力はゆるやかに、しかも怠ることなき伸張を続け、前途のはるけさを予想しつゝ、限りなき発展をうけて行くのです。私は村

北浦村長

議会レポート

第四回定例会
昭和三十七年十二月二十四日。会期一日で、次の議案が可決された

- 1. 議案第四六号 村税条例の一部改正。
◎税法の改正によるものであつた
- 2. 議案第四七号 北浦村防災会議条例の設定
◎災害対策基本法の規定にもとづくものであり、北浦村地域防災計画の作成、実施を推進するためのものである。
- 3. 議案第四八号 北浦村災害対策本部条例の設定
◎前議案と、関連するものであり、実際に災害が発生した場所、その防災活動を容易ならしめるため対策本部を設置するということである。
- 4. 議案第四九号 北浦村予防接種手数料徴収条例の設定
◎予防接種法第二十三条の規定によるものであつた(別掲)
- 5. 議案第五〇号 北浦中学校第二運動場排水整備工事の随意請負契約について
◎契約金額六拾八万円
- 6. 議案第五一号 昭和三十七年度北浦村歳入歳出追加更正予算について
◎総額百拾六万零千六百円の追加額が議決された。
- 7. 議案第五二号 特別会計昭和三十七年度北浦国民健康保険歳入歳出追加予算について
◎総額三拾二万二千零百円の追加額が決定した。

●今月の納税

村、県民税(第四期の納入月です)
国民健康保険税(第四期の納入月です)
各公民館出張徴収は、
一月三十一日の両日
午前9時から、午後4時までです

時期別格差漸減か!

時期別格差研究会では、生産者米価の時期別格差の適正化について検討するよう、農林大臣より依頼されていたが昨年11月2日その結論を農林大臣に報告しました。そのあらましは次の通りですが、この報告通り実施されると時期別格差は、3年計画で漸減される見込みです。

尚、昭和38年産米穀の時期別格差は、すでに報告通り決定したので、昨年と比較すると1俵当り80円ずつ少くなります。

時期別格差研究会報告(1俵当り)

第1年度(昭和38年)	9月末まで	240円
	10月10日まで	160円
	10月20日まで	80円
第2年度(昭和39年度)	9月末まで	160円
	10月10日まで	80円
	10月20日まで	80円
第3年度以降(昭和40年以降)	9月末まで	80円

消防出初にちなんで

消防団出初式は、一月十日寒風の中、北浦中学校校庭で行なわれた。ポンプの整備、団員の意気、大いにあがり火災の万全をきすべく、訓練が行なわれた。

火災の原因のうち、一番多いのが、なんとたばこの火の不始末です。たばこは、だれでも気軽に吸いますし、火元が小さいので、火事とのつながりまで考えつかず、そのへんにボンと捨てられることが多いためと思われ、この寒空に焼け出されたり、根こそぎ消えてしまつて、何が残るもありません。夜ねる前に台所か、土間には必ずバケツ一杯の水をくんでおき、バケツ一杯の水が、みなさんの全部の財産をたすけることになりま

本村の人口(12月末日現在)
男 6.174人
女 6.376人
計 12.550人
世帯数 2.224戸

新有権者のかたへ

新たに成人となられたみなさん、おめでとうございます。心からお喜び申し上げます。

その喜びは何ものにもたとえがたく、記念すべき大なるものですが、同時に、これからのみなさんのご活躍に寄せられる世人の期待もまた非常に大きなものです。

この成人の年は、またみなさんが新たに選挙権を得られる年であります。

みなさんの清らかな眼には、従来行なわれてきた選挙の一部が、まことにみにくいものに見えたり、不合理だと思われたことがあつたことでしょう。

みなさんがた1人1人が、政治に対する正しい関心と責任のある選挙権の行使をしない限り、より住みよい郷土、より明るい日本を築くことは期待できないのです。

さいわい、みなさんは、若人の特権ともいふべき若い情熱をもつておられるのですから、清純な気持をいつまでも失わず、さらに見識をたかめ、正しい判断力を養つて、選挙に際しては、誘惑や義理に迷わされることなく自由と公正の正義感から、率先して選挙の公明化のためにまい進されるよう、心から期待するとともに、前途洋々たるみなさんのご多幸をお祈りします。

(選挙管理委員会)

附則
この条例は公布の日から施行し昭和三十七年十月一日から適用する。

(一) 生活保護法の適用を受けている者。
(二) 前号の外特別の事情があるもので村長が徴収の全部又は一部を免除した者

第三条
つぎに掲げる者については予防接種手数料の全部又は一部の徴収を減免する。

- (一) 急性灰白髄炎予防接種一回二百円以内で村長が定める額
- (二) インフルエンザ予防接種時価(実費)
- (三) 混合予防接種 六〇円
- (四) ジフテリア、百日せき混合予防接種 六〇円
- (五) 日本脳炎予防接種時価(実費)
- (六) 混合予防接種 二〇円
- (七) ジフテリア予防接種 三〇円
- (八) ジフテリア、百日せき混合予防接種 六〇円
- (九) 日本脳炎予防接種時価(実費)
- (十) インフルエンザ予防接種時価(実費)
- (十一) 急性灰白髄炎予防接種一回二百円以内で村長が定める額

共済組合
だより

新年の御挨拶

皆様、明けましておめでとう
ございます。

昨年は皆様の御協力により組
合の事業も順調に発展を
続けて参りました。本年も相
変わらず御支援の程新年のご挨拶を兼ねお願いを申し上げます。

昭和三十八年元旦

組合長 斎藤 操

副組合長 前田良雄

代表 監事 宮本幸雄

代表 監事 石崎 静

評価委員長 溝口正衛

外役職員一同

連絡事項

例年村と共済組合の連帯でや
つて参りました家畜の健康検査が二月中一斉に実施されます。

すでに本紙昨年十一月号における稲田獣医先生の講話で御

昭和三十八年

詠進歌

御題「草原」 境勇謹詠
草道を、露はらいつゝ牛挽け
は、朝日行く手に光る草原。
村民の皆様、新年おめでとう
ございます。さて、本年の御
題を、私の平素の生活に結び
つけまして、詠じて、見まし
た。洋々たる、新鮮なる、草
原、気おのづから意大なる感
を得て、日々新なるの、大自
然を思う様です、どうぞ、本
年も、ご元気で過ごし下さ
い。

役場へ納めて戴いて居りまし
たが、本年度より村当局の御
理解に依り之れを徴収せざる
ことになりました。但し検
診の結果投票を要する場合は
その実費を納付することにな
りますから御諒承願います。
次に今月は建物の掛金が出ま
すから期日納入に御協力下さ
い各公民館への出張徴収日は
役場と同様です。

「歳末たすけあい運動」 ご協力ありがとうございます

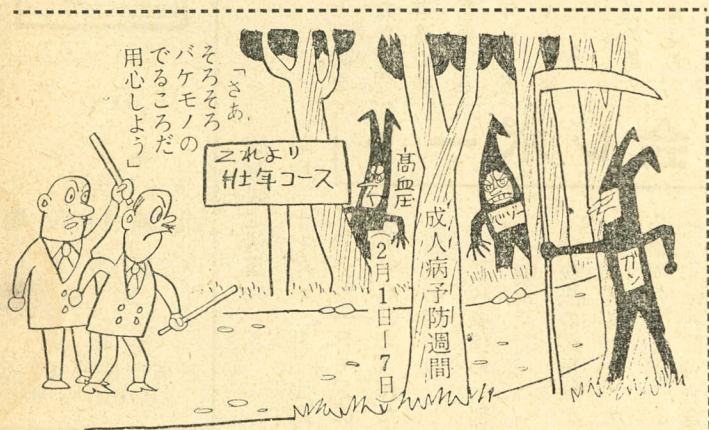
歳末たすけあい募金につい
てはみなさんのご協力により
多大のご寄付をいただきあり
がとうございます

十二月二十九日担当民生委
員により配分を完了いたしま
したのでその結果をお知らせ
いたし感謝の意を表します
なお本運動にご
多忙中のところを
ご奉仕下さった北
浦村婦人会のみな
さん

特に義援金をお
寄せ下さった北浦
中学校生徒会、麻
生小学校生徒会、
行方郡遊技場組合
石岡信用金庫のみな
さんに厚く御礼
申しあげます

北浦村社会福祉
協議会
義援金総額一〇〇
〇六六円

内 訳
北浦村婦
人会 扱



九四、六九〇円
北浦中学校生徒会
六、三七六円
麻生小学校児童会
二、五〇〇円
行方郡遊技場組合
三、五〇〇円
石岡信用金庫 扱

今年の環境衛生計画

私たちは四季の移りかわりに大きく支配されながら、毎日の生活をしています。

環境衛生の仕事も、この気候のうつりかわりを常に考えにいて、計画的に進めていってこそ楽しい生活ができるというものです。

1年間の環境衛生について、順を追って考えてみましょう。

1月 事業方針の決定

環境衛生の仕事の範囲は非常に広く、個人だけでできる仕事、地域全体でやらなければ効果のあがらない仕事市町村の行政として解決してもらわなければならない仕事と3つに分けることができます

環境衛生の仕事は、各人の理解を基礎として、社会運動となつてはじめて効果のあがるものです。今月は地域みんなの意見を出しあい、1年間の事業方針や予算、会員の役わりなどを決めます。とりあがるテーマは、その地区によつてそれぞれちがいますが、カヤハエの発生防止のためばかりでなく

- A 家畜肥料管理のための畜舎の改善
- B 良質な堆肥をつくるための堆肥舎の改善
- C ゴミの合理的な収集方法
- D きれいな水の飲用と労働軽減ができる水道の布設
- E 地区内の排水をはかるための下水溝の設置
- F その他、地区として保健衛生の面でとりあげる仕事に栄養教室、育児教室の開催、結核検診、寄生虫および成人病対策など数多くあるはずで

2月 ねずみ駆除と冬越しのカハエ対策

ねずみの駆除も町内や部落が共同で、一せいに

行なわなければ効果がありません。
また、冬越しのカヤハエの成虫は、残効性のある殺虫剤で重点的に駆除し、カハエの幼虫や卵の越冬場所となつて汚水だめ、防火用水、墓の花立などの水かえや乾燥を実施します

3月 地区の環境診断

地区の組織的な活動の基本となる地区内の環境状況を地図に記入したり、住民の希望を集めて、今年どんな殺虫剤を使うか、その購入方法、殺虫剤の散布方法施設改善手段などをこまかく、みんなて決定します

4月 春の大掃除

住居を健康的にすることは、日々の疲労を回復し、明日への活動力をつくりだすために重要です。春の大掃除の目的は、冬の間に屋内にたまったゴミを掃きだし、活動開始直前にあるカヤハエ、ゴキブリなどのかくれ家を取り払い、とかく不健康になりがちな夏を元気に過ごすことができるように行なうたいせつな行事です。それには地区全戸が一せいに実施することです。

5月 最盛期の力とハエ駆除

5月に入ると、カヤハエなど、害虫の活動は活発になつてきますから、地区組織活動としての殺虫剤散布作業も、定期的に、手まめに実施しなければなりません。

殺虫剤の特性と労力の配分などもよく研究して作業の能率をあげます。

6月 つゆどきの環境衛生

つゆどきの環境衛生が悪いと、つゆあけとともにカヤハエの猛威をゆるし、伝染病の流行する原因ともなります。

つゆの晴れ間はのがさず室内を開放し新鮮な空気を入れ乾燥をはかります。

また、屋敷内外の排水をよくし、カハエが発生しないようにしたり、井戸水が雨水によつて汚されないようにします。

飲料水の管理では、簡易水道や集団給水施設はもちろ、各戸の井戸水についても、この機会に水質検査を実施し、さらし粉による消毒も定期的に行なうようにします。

7月 家屋内外や公共場所の清掃

つゆ明けの1日、家屋内外の清掃と公共場所である下水溝の土砂の払い出し、また、ゴミ集積場所の徹底した清掃と殺虫剤散布を行います。

8月 実践活動の反省と研究

今までの事業の進めかた、効果について反省しより能率的な方法を決めたり、先進地の見学などもこの月にやりましょう。

9月 秋の大掃除

春の大掃除同様、秋の大掃除は、健康を守るためにだいじな行事です。

春の大掃除とちがつて、都会も、農村も、今月一せいに実施することは、ちよつと無理かもしれませんが、地区活動としては、絶対に足なみをくずさないよう注意します。

10月 秋バエ駆除

先月に引き続き秋の大掃除を行ない、1年中でもっともずうずうしいといはれる秋バエを、速効性の殺虫剤で一挙に駆除します。

11月 施設改善とねずみ駆除

年のはじめに計画した排水溝、畜舎、堆肥舎などの改善は、今月中に完成しましょう。

冬期ねずみ駆除の準備もしなければなりません。駆除についての打ち合わせは、必ず今月中開催したいものです。

12月 ねずみ駆除と組織活動の反省

第1回のねずみ駆除を実施します。
組織活動について過去の実績をみんなてふりかえり、来年の事業計画にじょうぶに反映できるようにします。(環境衛生課)

◇ガンの早期発見(十条)

- (1) 原因がわからないのに、顔色が悪くなつたり、やせたりするのではないかな………
- (2) 声がかすれて、なかなか治らないことはないかな………
- (3) せきが続き、たんに血がまじることはないかな………
- (4) 物をのみこむとき、つかえるような気はしないかな………(食道ガン)

配分世帯

三、〇〇〇円

七八世帯

三、〇〇〇円

七八世帯

三、〇〇〇円

七八世帯

三、〇〇〇円

七八世帯

三、〇〇〇円

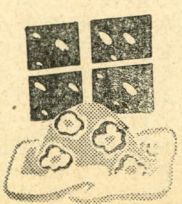
七八世帯

○特選米制度と米価の改正

消費者が希望していた配給米の「量より質」ということがとり入れられ、昨年十二月一日から、特選米制度が設けられました。

消費者は、特選米と普通米で、一人一カ月当り、一〇キログラムの配給割当数量の範囲内で自由に選択し購入できることになりました。また、将来の特選米は、銘柄をとり入れた食味のよい米になるよう検討されています。

価格も一〇キログラム当り



特選米九五円普通米九三五円に改正されました。

なお、今までは年二回定期的に行なつていた消費者の小売販売業者の登録変更が、いつでもできるようになりました。